

製薬業界で進むScope3対応と サプライチェーン管理（実務と課題）

Live配信
または
アーカイブ配信

●日 時：2026年10月30日(金) 13:30～16:45

●会 場：Zoomを使用したLive配信

※アーカイブ配信は11/10～11/20に実施

●聴講料：1名につき 38,500円（消費税込、資料付）

〔1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき33,000円（税込）〕

〔大学、公的機関、医療機関の方には割引制度（アカデミック価格）があります。〕

1. Scope3対応の全体像と サプライチェーン排出量管理の実務

【13:30～15:00】

講師：(株)ウェストボックス

代表取締役 鈴木 修一郎 氏

【講座趣旨】 大手企業を中心にSBT（Science Based Targets）等の温室効果ガス削減目標の設定が進み、その対象は自社排出（Scope1・2）にとどまらず、サプライチェーン全体（Scope3）へと広がっています。製薬業界でも、取引先から排出量データの提出や削減目標の設定を求められる動きが本格化しており、Scope3対応は大企業だけでなくサプライチェーンを構成する企業にとっても重要な課題となっています。

一方、実務では「どのカテゴリから着手すべきかわからない」「削減努力が算定結果に反映されない」「サプライヤーからデータが集まらない」といった課題も少なくありません。

本講座では、Scope3算定の基本から、一次データ収集・サプライヤーエンゲージメント、開示制度への対応、削減施策への落とし込みまでを、事例や失敗パターンを交えながら実践的に解説します。

【講座内容】

- なぜ今 Scope3 なのか？
サプライチェーン排出管理をめぐる動向
- Scope3 算定の基本
- 算定実務の課題と対応
- サプライチェーン管理の実務 －
サプライヤーエンゲージメント
- 削減目標と削減施策への落とし込み
- 社内体制の構築と人材育成
- まとめ

【質疑応答】

◆◆講師プロフィール◆◆

専門分野：サステナビリティ情報開示

略歴・活動・著書など：

2006年 (株)ウェストボックス設立。温室効果ガス排出量(Scope1・2・3)の算定・開示支援、SBT目標設定支援、サーキュラーエコノミー推進支援など、脱炭素経営に関するコンサルティングを手がける。CDP認定コンサルティング&SBTパートナーとして、大手企業から中堅・中小企業まで多数の算定・開示・削減の実務を支援。また、2022年炭素会計人材の育成を目的とする一般社団法人炭素会計アドバイザー協会の理事長として資格制度の普及に取り組み、同資格の学習者は累計約4万人弱にのぼる。

2. 製薬会社のScope3の共創に関して

【15:15～16:45】

講師：アストラゼネカ(株) ジャパンサステナビリティ
ディレクター 光武 裕 氏

【質疑応答】

【講座趣旨】 サプライヤーエンゲージメントに関する取り組みからの学びを共有し、現在の業界の動きに関してカバーする。

【講座内容】

- なぜ、製薬会社が気候変動に取り組むのか
- Scope3 の重要性と課題

- サプライヤーエンゲージメントの実践
(弊社の取り組みを中心として)
- 製薬業化の取り組み (ガイドラインを中心として)

◆◆講師プロフィール◆◆

専門分野：企業におけるサステナビリティの推進

略歴・活動・著書など：

1991年、(株)第一勧業銀行に入行（現：みずほ銀行）。1997年より製薬会社に勤務し、財務、内部監査、コンプライアンス等に従事。2015年にアストラゼネカ(株)に入社し、2020年より日本法人のサステナビリティをリード。日本製薬工業協会環境問題検討会副委員長。

「製薬業界Scope3」セミナー申込書

(Live配信/アーカイブ配信 下記のいずれかに☑を入れてください)

☐ Live配信 (No.610117)

開催日:10/30

☐ アーカイブ配信 (No.611162)

配信期間:11/10～11/20

・申込書に必要事項をご記入の上、FAX (03-5436-7745) にてお申込みください。

・ホームページからも申込できます。https://www.gijutu.co.jp/

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) 〔 郵送(宅配便) ・ ショートメッセージ(携帯電話) ・ e-mail 〕			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため			
・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため			
・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-7745

●申込方法

- 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
- お申し込み後はキャンセルできません。
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

- 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
- 定員になり次第、申込みは締切となります